

天体観測

概要	星座早見盤を活用し、季節の代表的な星座を見つけ、神話や昔話と結びつけ、興味関心を持たせる。 また、月の観察や惑星観察では望遠鏡を使用することもできる。	
ねらいとして考えられること	①自然に親しむ心を育てるとともに、天体に対する興味・関心を高める。 ②星座や星、天体の動きなどについて理解する。 ③夜空の美しさにふれさせ、環境について考える。	
対象学年	小学校低学年から	
人数	50名まで	
場所	駐車場、キャンプ場グラウンド	
時間	適宜	
指導員	自主活動	
活動時期	通年	
経費	なし	
事前に準備するもの	懐中電灯	
引率者の役割	活動前	①指導員と所要時間と指導内容を確認する。 ②トイレに行かせる。 ③5分前までに所定場所に整列させ、人員点呼する。 ④活動内容や注意事項を知らせる。 ⑤活動場所へ移動する。
	活動中	・夜間で照明がないため、絶対に走らせないよう声かけする。 ・活動を支援する。
	活動後	①所定の場所に整列させ、人員確認する。 ②貸出用具を回収する。 ③ふりかえりをする。 ④望遠鏡やフィールドスコープは引率者が片付ける。
安全上の留意点	駐車場で行う場合は、柵に腰掛けないよう注意する。 キャンプ場で行う場合は海岸に行かないよう注意する。	
その他		